

年頭にあたり謹んで新春のお喜びを申し上げます。皆様におかれましては、本年が希望に満ちた夢あふれる年でありますよう心からお祈り申し上げます。

みずほっとは昨年2月の設立総会を得て、6月に県の設立認証を受けた後、法務局登記を行い法人として成立いたしました。地域づくり事業につきましては、顧問・理事・協力員皆様のご尽力により一歩ずつ動き始めましたが、コミバス運行は来年以降へ先送りとなりました。

皆様にはお詫び申し上げますと共に、早期運行を目指し行政指導のもと沿線住民の理解を得るよう努力いたしますのでご理解を賜りますようお願い致します。本年は、アンケートで頂いた皆様の意見、要望を事業に取り入れながら、微力ではありますが更なる地域発展と活性化に取り組む所存ですので、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年も穏やかで幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。【理事長：飯吉雅昭】



アンケート結果のご報告



地区の皆様、ご協力ありがとうございました。

◆回収率は91%

◆各集落にて報告会&意見交換会を行いました。

◆【アンケート結果から見えてきたこと】

1. ・30代女性の幸福度、居住意向が低いことから、この世代にとって住みにくさを抱える何かの要因があると考えられる
・30代以下の若い世代は近隣との交流も少なく、地域内情報を知っていない。その結果地域への関心などが薄れていく。

→対話を通して、若い世代の声に真摯に耳を傾ける必要があるのでは？

2. 女性は70代以上、男性は80代以上になると、乗用車での移動割合が減っていく。
→移動手段の確保と移動手段に頼らずに目的達成できる支援策が求められる。

3. 農業の担い手が専業従事者は20年後に3名になる。

→農地の維持管理をどうしていくのか、10年20年先を見据えて取り組む必要がある。
等々の課題の対応策を現在検討中です。



今後の予定

- 2月 アンケート対応策検討会
(NPO、協議会、時期・優先順位など確認)
- 3月 取り組み事業提案、決定
- 4月 みずほっと総会開催

暮らしやすい瑞穂地区を
目指して活動を行います

事業報告

コミバス運行事業部

コミバス運行事業について報告とお詫び

30年4月からの運行開始を目指していましたが、「みずほっと」と行政担当で様々な検討、協議を進めてまいりました。しかし今回も運行を見送ることになりました。ご期待いただいていた皆様、誠に申し訳ございません。

今後の予定

2月1日 三役及び顧問で行政担当者と打ち合わせ

少しでも早くコミバス運行ができるように、一歩ずつすすめてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域づくり活性化事業部

こんにやくクラブ設立



しめ縄づくり体験会



地域の中で「こんにやく」を芋から自家製で作っている方が多くいます。そんな素敵なこんにやくを商品化できないかと試作を重ね、道の駅「ひだなん」で12月21日から販売がスタートいたしました。3枚入り300円で20個の商品を準備しましたが、完売しました。その後も12月28日道の駅「ひだなん」、1月14日猿橋の賽の神で販売いたしました。おかげ様ですべて完売です。地域の素敵な素材を活かし、地域の魅力発信を行っていきたいと思います。

地域の文化を活用し、体験プログラムメニューを考えています。第一弾として「しめ縄づくり」を11月25日に8名の参加者のもと実施いたしました。参加者の皆さんは昔を思い出しながら、力を合わせてつくりました。今後は体験会実施、また瑞穂地区内への販売提供を考えております。材料確保、調査、研究指導者養成をおこない、しめ縄チームを検討中です。また、しめ縄づくりに参加したい方はお声かけ下さい。

会員証を発行しました



事務所を開設しました

◆NPO 法人みずほっと
◆〒944-0342
妙高市長沢原581-2
TEL・FAX 78-7357
留守電になっていますので
メッセージをお入れください

